

「第70回関東地区高等学校PTA連合会大会 千葉大会」に参加しました。

7月23日(火)、24日(水)に、千葉市美浜区の幕張メッセ国際会議場で開催された「第70回関東地区高等学校PTA連合会大会 千葉大会」に参加しました。

埼玉県、群馬県、茨城県、山梨県、神奈川県、栃木県、千葉県の高専等から約1,600名のPTA会員が参加。本校から、PTA会長の菱沼様、PTA副会長の菊池様、宮地教頭、大塚教諭の4名が参加しました。

7月23日(火)は、アトラクション(千葉県立幕張総合高等学校シンフォニックオーケストラ部、NPO法人 柏おやじダンサーズ)、開会式、表彰式、大会宣言文採択の後、「高校生の問題行動」を演題にして、「一般社団法人 スクールポリス」理事の佐々木成三様の約90分の記念講演を聞きました。

佐々木様の講演では「スマホは便利なので使えば良いが、リスクを理解する必要がある」「子どもにリスクを教えるのは交通ルールと同様、保護者の役目。まずは、保護者がSNSの危険性を理解して、情報モラルを高める必要がある」「SNSは、公開した画像を完全に消去できないので、取り返しのつかないダメージになる場合がある」「犯罪の行動を起こすのはスマホではない。人である」「人は無意識に先入観をもつ。一つの情報には、自分から見えていないものが多くあることを知る必要がある。ウソか真実か、先入観にとらわれずに、その情報を自分で裏付けして、事実かどうか確認する『ファクトチェック』が大切である」などの話が印象に残りました。

7月24日(水)は、第3分科会「進路指導のPTA」の領域に参加しました。千葉県立佐原白楊高等学校「高校生の健全育成を進めるためのPTA活動」、茨城県立取手第一高等学校「学校教育活動の架け橋を担うPTA活動」の事例発表を聞きました。学校概要、PTAの組織、PTAの取り組みなどについて報告されました。

佐原白楊高では、PTAの文化祭企画「親から子へ、子から親へのメッセージの展示」、取手一高では、PTA役員と生徒会役員の懇談会の取り組みが印象に残りました。各校の発表後には、教育活動への効果的なPTAの関わり方、PTA役員の選出方法などの質疑があり、有意義な情報交換の場となりました。

【一般社団法人 スクールポリス 理事 佐々木 成三 様】

※千葉大会要項をもとに作成

1995年から22年間、埼玉県警で勤務。「事件を取り締まるのではなく、犯罪を生まない環境を作りたい」という思いから2017年に退職。現在は、アルバイトなどのSNSによる犯罪リスクから学生を守るために積極的に活動されています。また、学校や企業での講演やテレビのコメンテーターなどで幅広く活躍されています。



柏おやじダンサーズ



開会式



記念講演



会場のようす



大会2日目 事例発表

